

玄海原子力発電所

周辺海域環境調査結果（案）

（令和7年度春季・夏季）

令和7年11月

九州電力株式会社

目 次

	ページ
1 調 査 概 要	1
2 調 査 実 施 状 況	2
3 調 査 結 果 の 要 約	4
4 調 査 結 果	6
(1) 流 況	6
(2) 水 温	7
(3) 水 質	1 6
(4) 底 質	1 6
(5) プランクトン	1 7
(6) 潮 間 帯 生 物	1 7
5 経 年 変 化	1 8
(参考資料)	
潮間帯生物出現一覧表	2 2

1 調査概要

玄海原子力発電所周辺海域の令和7年度調査実施概要は下表のとおりであり、調査は「玄海原子力発電所周辺海域環境調査計画(令和7年度)」に基づき実施した。

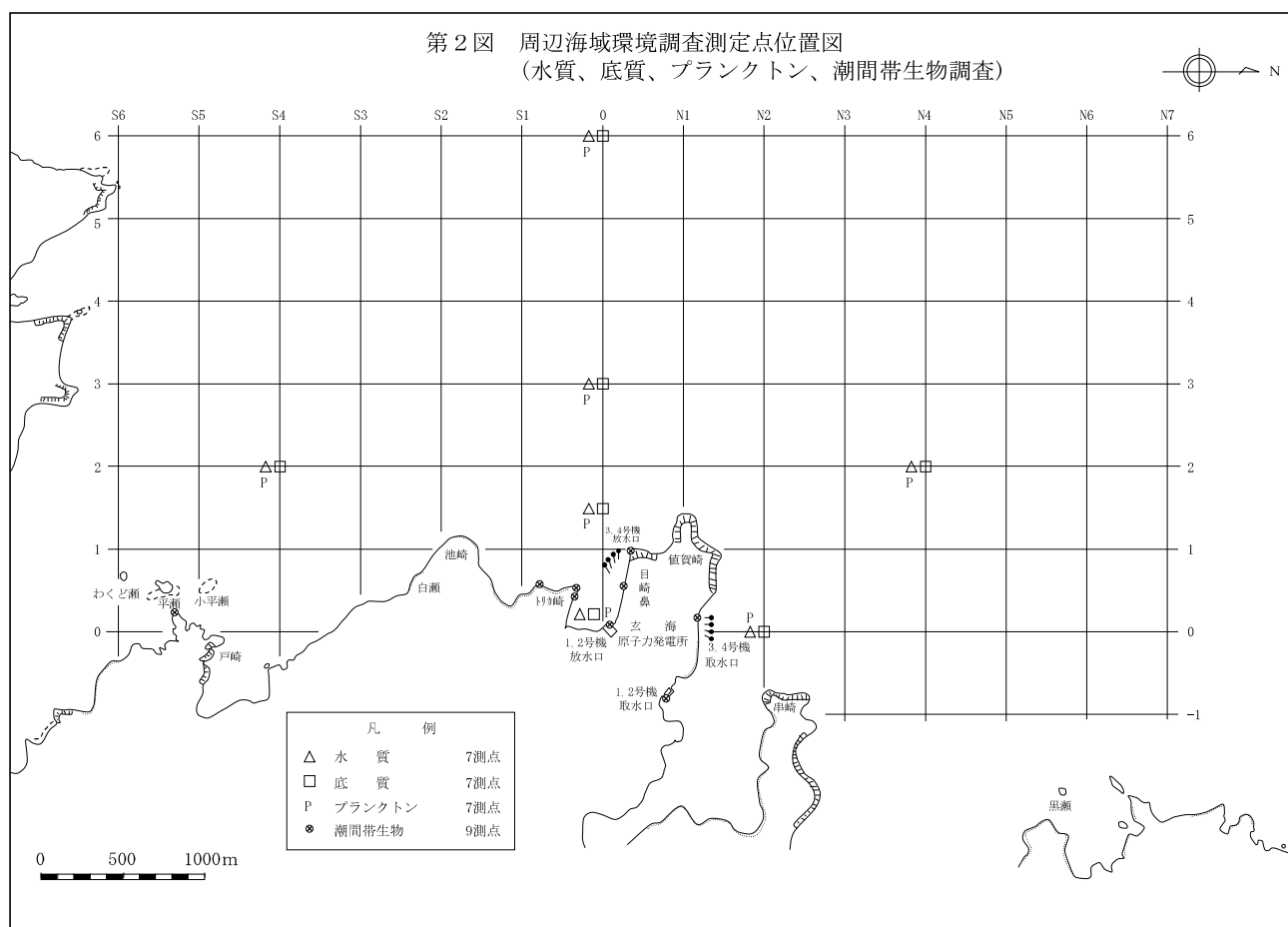
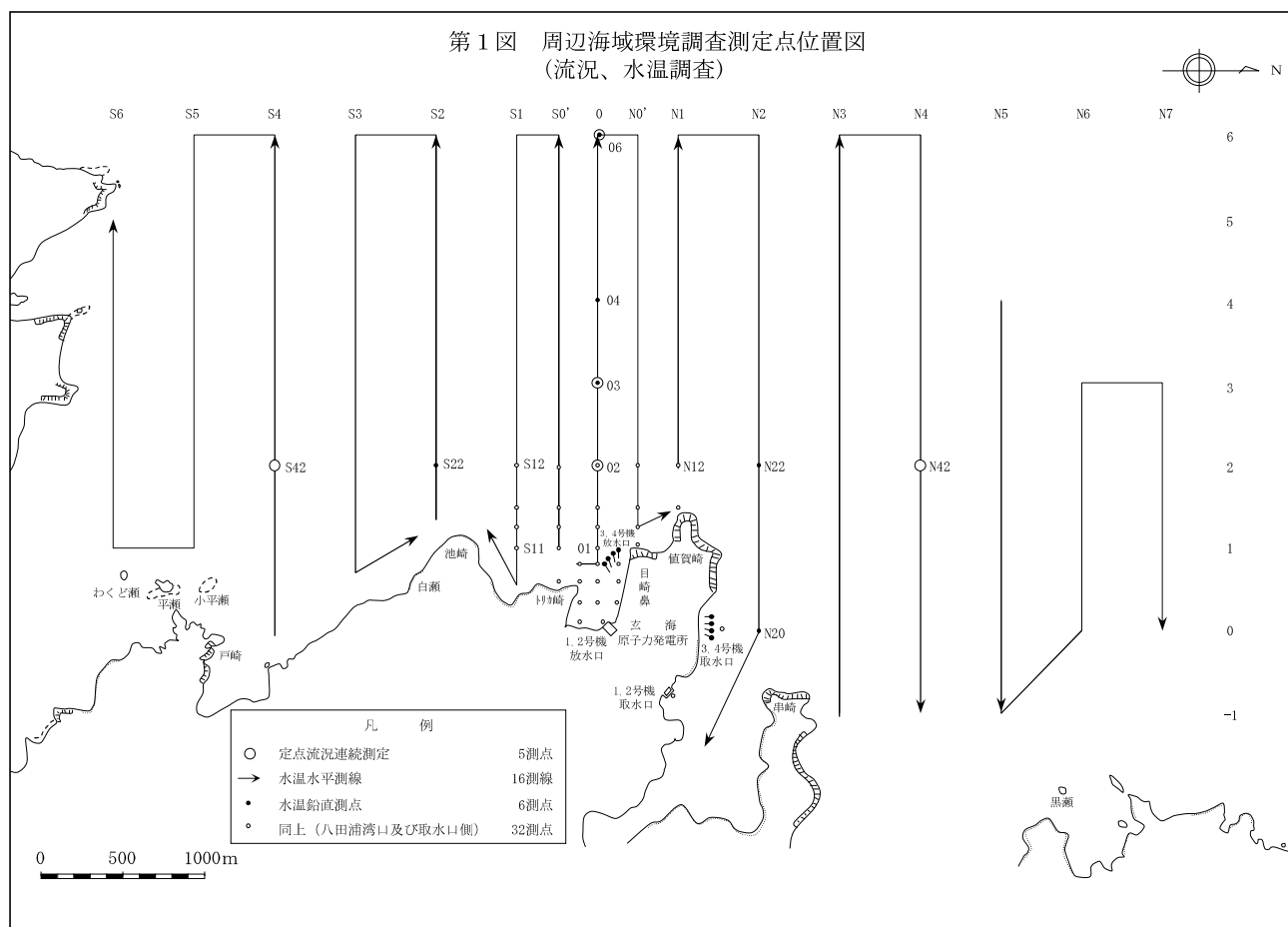
調 査 項 目		春 季 R7. 5. 27、5. 28	夏 季 R7. 8. 14～8. 30
流 況		—	○ (R7. 8. 14～8. 30)
水 温		○ (R7. 5. 27)	○ (R7. 8. 23)
水 質		○ (R7. 5. 28)	○ (R7. 8. 24)
底 質		—	○ (R7. 8. 15)
プランクトン		—	○ (R7. 8. 24)
潮 間 帯 生 物		—	○ (R7. 8. 20～8. 22)
発電所運転状況	1号機	平成27年4月27日 運転終了	
	2号機	平成31年4月9日 運転終了	
	3号機	第18回定期検査中	通常運転
	4号機	通常運転	第17回定期検査中
定格熱出力一定運転導入時期 (参考) 3号機 : 平成15年 3月 7日 4号機 : 平成14年11月12日 1号機 : 平成23年12月 1日から停止中 2号機 : 平成23年 1月29日から停止中 3号機 : 令和7年3月28日から 令和7年6月15日まで停止 4号機 : 令和7年7月27日から停止			

2 調査実施状況

調査測定点位置を第1図及び第2図に示す。

調査項目	内 容	調査方法及び使用機器	点数	観 測 層
流 況	流 向 流 速	定点流況 15 日間連続測定 (JFEアレック (現 JFE アト [®] バンテック) INFINITY-EM 電磁流速計)	5 測点	海面下 2 m層
水 温	水平分布	曳航式による連続測定 (JFE アト [®] バンテック) 曳航式水温塩分測定装置(ADL-7)	1 6 測線	海面下 1 m層
	鉛直分布	電気伝導度水温水深計(多項目水質計)による測定 (JFE アト [®] バンテック) 多項目水質計(ASTD-102)	3 8 測点	海面下 0.3、1～10m は 1 m間隔、10m以深 は 5 m間隔、最深は海 底上 1 m
水 質	バンドーン採水器による採水			海面下 0.5、3、8、20 mの4層 ただし、放水口周囲 の2測点は、海面下 0.5、3、8 m (水深が 8 m以浅の 場合は、海底上 1 m) の3層
	水 温	電気伝導度水温水深計による測定	7 測点	
	塩 分	サリノメーター法		
	水素イオン濃度	ガラス電極法		
	溶存酸素量	よう素滴定法		
	化学的酸素要求量	アルカリ性過マンガン酸カリウムによる酸素消費量		
	濁 度	カオリン標準溶液による吸光光度法		
	クロロフィル-a	ユネスコ法による吸光光度法		
底 質	スミス・マッキンタイヤ採泥器による採泥			表層土を3回採泥し、 混合して試料とする。
	化学的酸素要求量	過マンガン酸カリウムによる酸素消費量	7 測点	
	粒 度	ふるい分け及び沈降法		
プラン ク トン	植 物	バンドーン採水器により 10ℓ 採水し 48 時間沈殿	7 測点	海面下 0.5、3、8、15 mの4層 ただし、放水口周囲 の2測点は、海面下 0.5、3、8 m (水深が 8 m以浅の 場合は、海底上 1 m) の3層
	動 物	北原式閉鎖型定量ネット(NXX13)		海面下 0～10、10～20 mの2層 ただし、放水口周囲 の2測点は、海面下 0～10m(水深が 10 m以浅の場合は、海 面下 0～海底上 1 m)の1層
潮間帯 生 物	植 物 動 物	ベルトトランセクト法 岸側から海方向にメジャーを伸ばして、方形枠 (50cm×50cm)を原則として連続的に設定し、各枠 内の出現種を調査	9 測点	潮間帯

注) 1、2号機の取放水方式は「深層取水」・「表層放流」としている。
3、4号機の取放水方式は「深層取水」・「水中放流」としている。



3 調査結果の要約

(1) 春 季

a 水 温

(a) 水平分布

18～19℃台の範囲にあり、放水口前面に18～19℃台の水温が分布しており、温排水拡散域は認められなかった。

(b) 鉛直分布

17～19℃台の範囲にあり、放水口から沖合にかけて下層に向かうにつれて降温していた。

b 水 質

各項目ともに過去の調査結果と同程度であった。

・水温	: 18.0～19.8℃	・化学的酸素要求量	: 0.3～0.5 mg/ℓ
・塩分	: 32.77～34.31	・濁度	: 定量限界(0.5度未満)
・水素イオン濃度	: 8.1～8.2	・クロロフィル a	: 0.6～1.9 μg/ℓ
・溶存酸素量	: 7.7～8.8 mg/ℓ		

c ま と め

温排水拡散域は認められず、水質は過去の調査結果と同程度であった。

(2) 夏 季

a 流 況

流向は、放水口前面の測点 02 では北から北北東と西及び北北西を主体とした流れがみられ、その他の測点では北から東及び西を主体とした流れがみられた。

流速は、海域全体で 0～90 cm/s 台の範囲にあり、全般的に沖合の北側海域でやや速く、陸側で 0～10cm/s 台の流れが主にみられた。

これは、過去の調査結果と同程度であった。

b 水 温

(a) 水平分布

27～30℃台の範囲にあり、放水口前面に 28～29℃台の水温が分布しており、温排水拡散域は認められなかった。

(b) 鉛直分布

24～29℃台の範囲にあり、放水口から沖合にかけて下層に向かうにつれて降温していた。

c 水 質

各項目ともに過去の調査結果と同程度であった。

・水温	: 27.0～29.9℃	・化学的酸素要求量	: 0.4～0.5 mg/ℓ
・塩分	: 32.84～33.53	・濁度	: 定量限界(0.5 度未満)
・水素イオン濃度	: 8.1～8.2	・クロロフィル a	: 0.3～2.5 μg/ℓ
・溶存酸素量	: 6.8～7.2 mg/ℓ		

d 底 質

各項目ともに過去の調査結果と同程度であった。

・化学的酸素要求量	: 1.3～3.4 mg/g 乾泥		
・粒度(礫分)	: 0%	(粗砂分)	: 1～45%
(細砂分)	: 30～75%	(シルト+粘土+コップ分)	: 22～57%

e プランクトン

(a) 植 物

各項目ともに過去の調査結果と同程度であった。

・沈殿量: 取水口側	15 ml /m ³	放水口側	20 ml /m ³
・種類数: 取水口側	36 種	放水口側	38 種
・細胞数: 取水口側	9.8×10 ⁴ 細胞/ℓ	放水口側	11.3×10 ⁴ 細胞/ℓ

(b) 動 物

取水口側の沈殿量が多かった。その他の項目は過去の調査結果と同程度であった。

・沈殿量: 取水口側	34.8 ml /m ³	放水口側	26.8 ml /m ³
・種類数: 取水口側	36 種	放水口側	36 種
・個体数: 取水口側	32,550 個体/m ³	放水口側	32,800 個体/m ³

f 潮間帯生物

各項目ともに過去の調査結果と同程度であった。

・出現種類数: 植物 32 種、動物 49 種

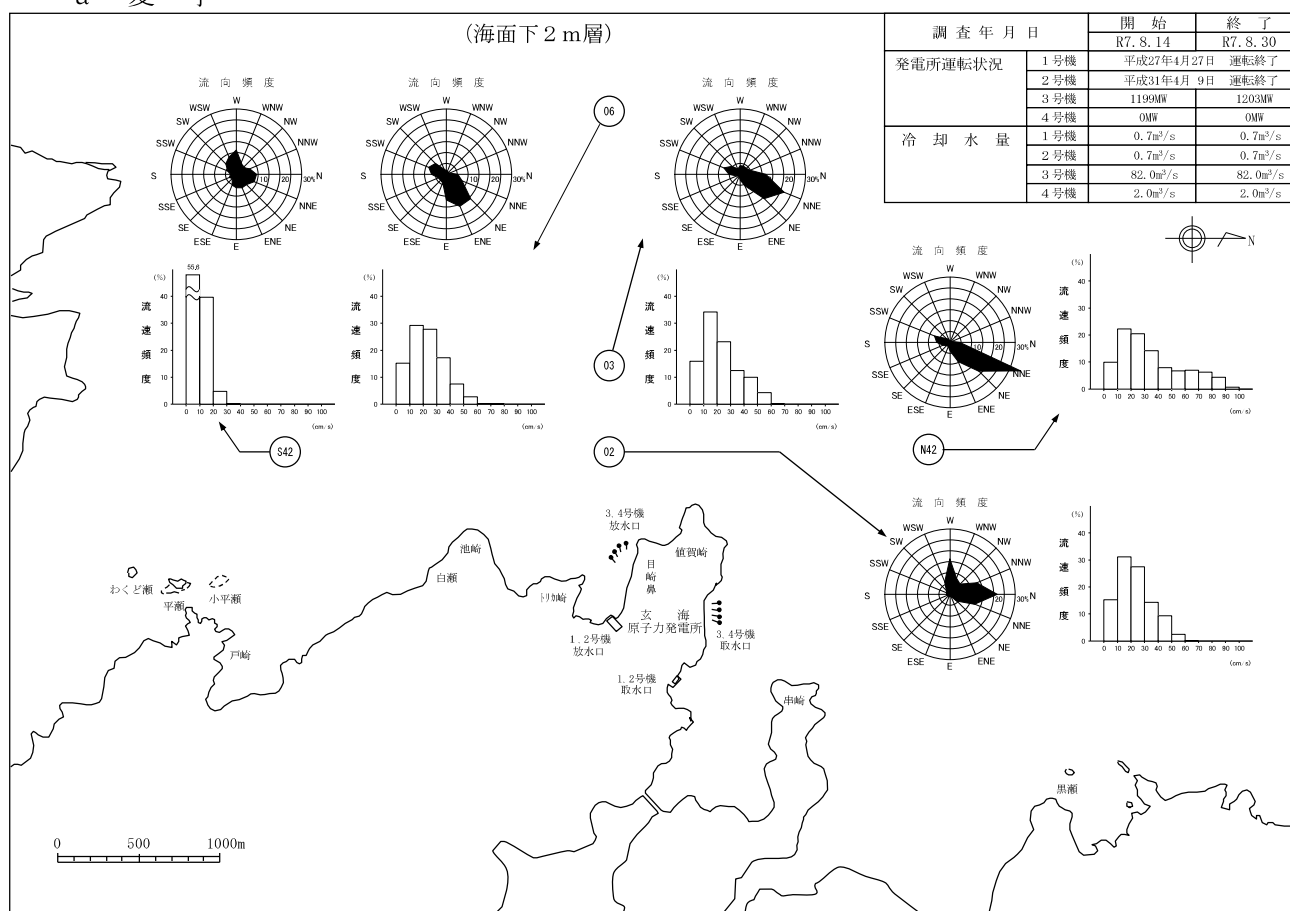
g まとめ

温排水拡散域は認められず、流況、水質、底質、潮間帯生物は過去の調査結果と同程度であった。プランクトンは、動物プランクトンの沈殿量が過去の調査結果より多かった。その他の項目については、過去の調査結果と同程度であった。

4 調査結果

(1) 流況

a 夏季



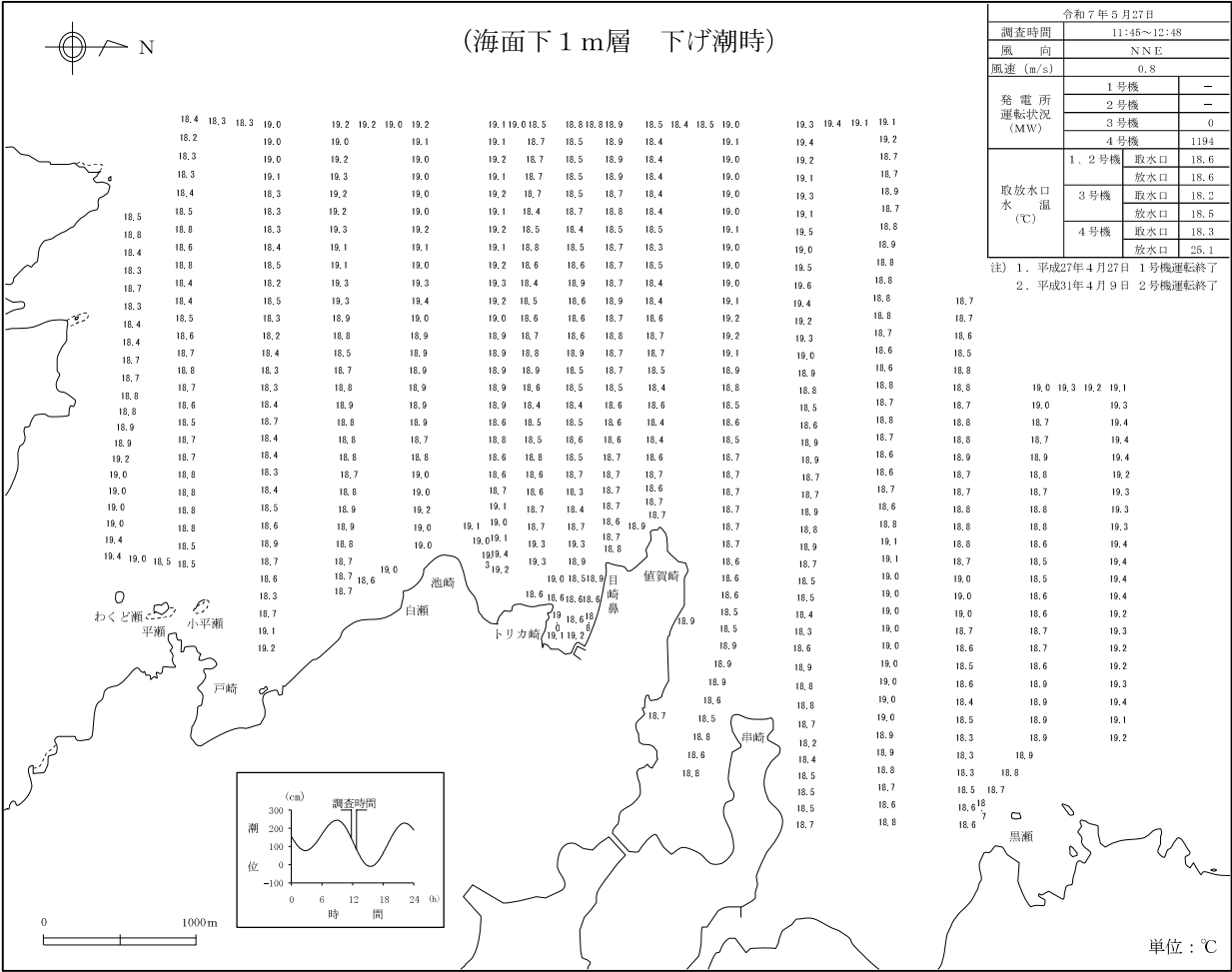
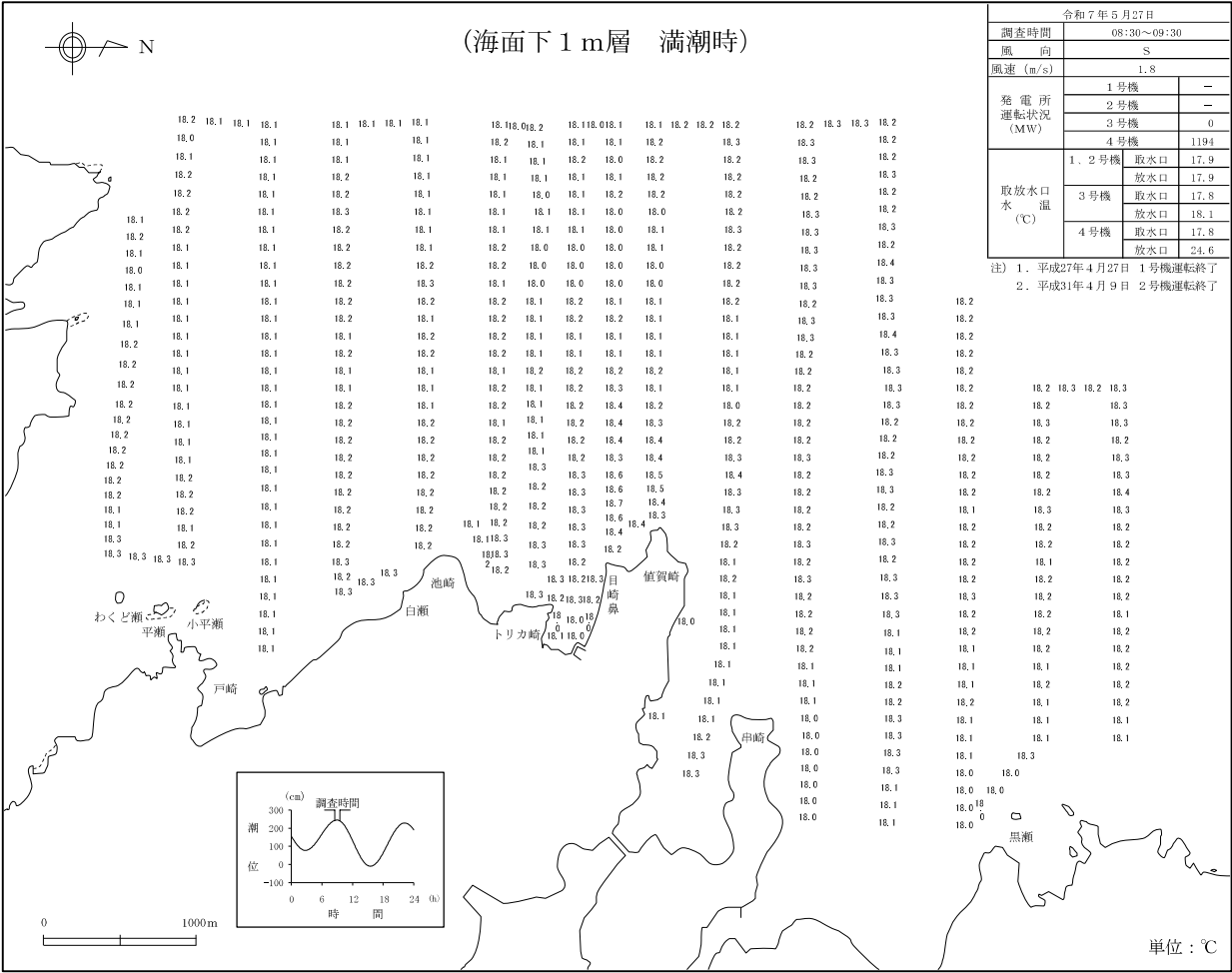
(2) 水 温

調査時諸元表

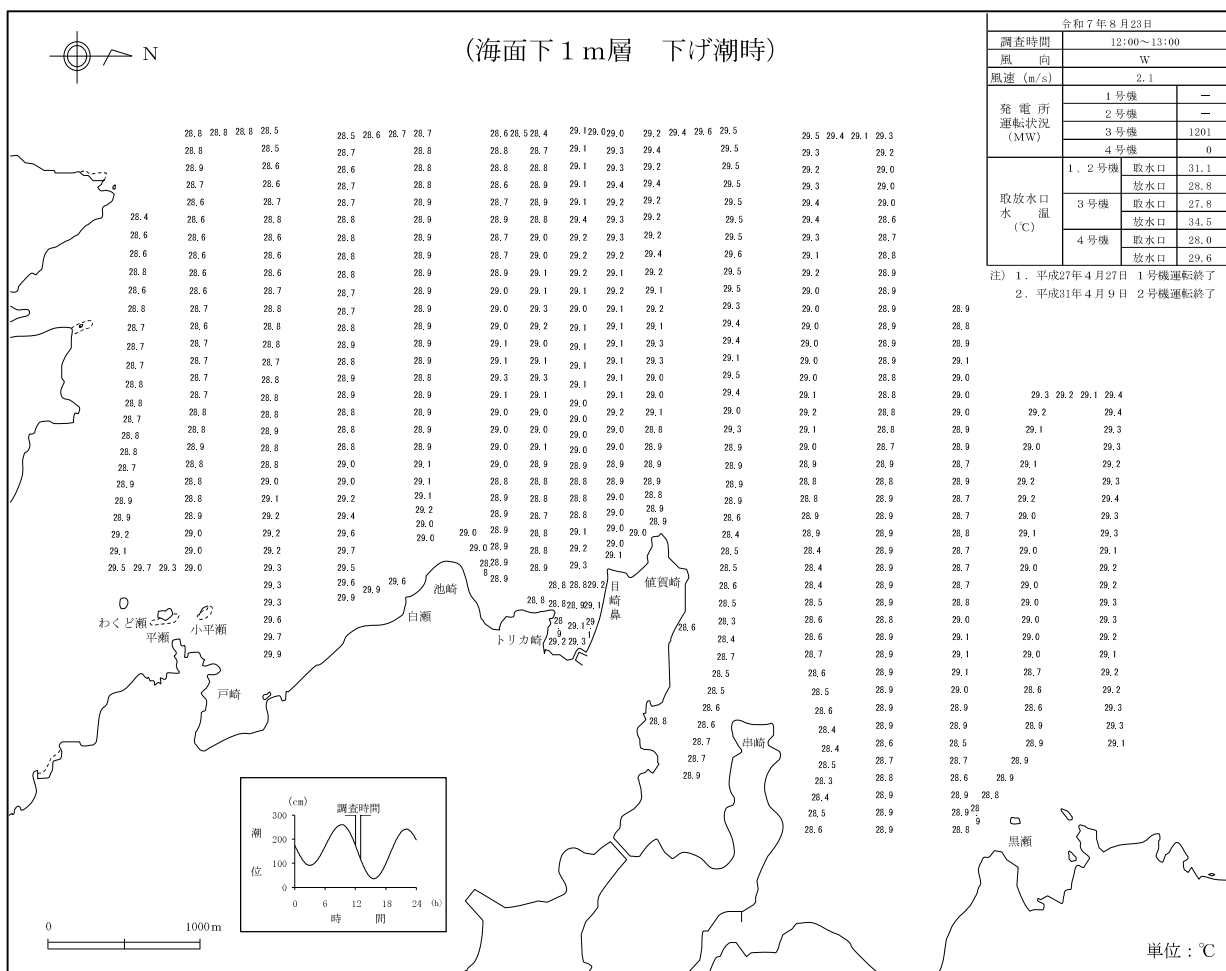
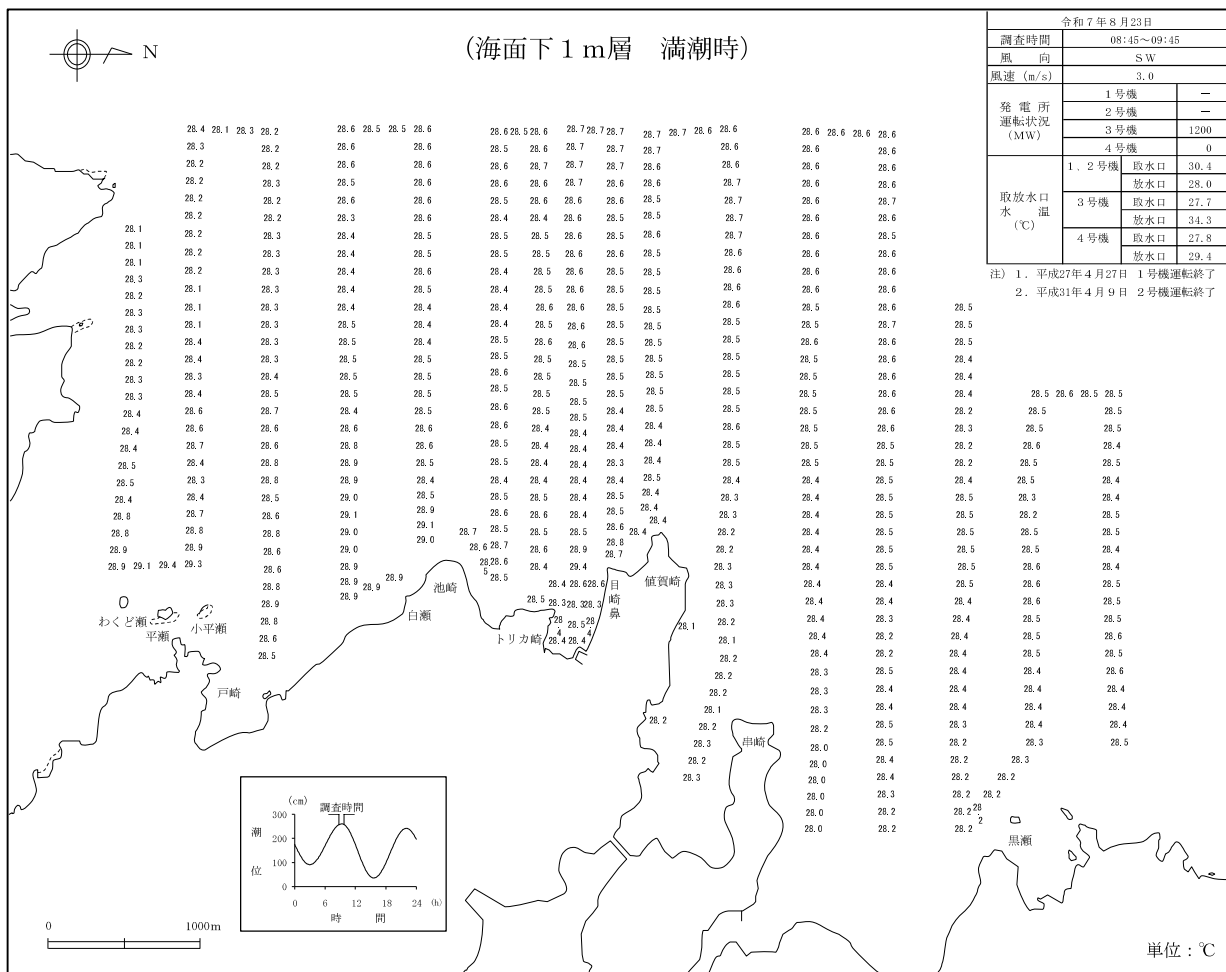
項 目		時 期	春 季			夏 季		
		単 位	満 潮 時	下げ潮時	干 潮 時	満 潮 時	下げ潮時	干 潮 時
測 定 年 月 日		—	令和 7 年 5 月 27 日			令和 7 年 8 月 23 日		
測 定 時 間		—	08 : 30 ~ 09 : 30	11 : 45 ~ 12 : 48	15 : 00 ~ 16 : 01	08 : 45 ~ 09 : 45	12 : 00 ~ 13 : 00	15 : 00 ~ 15 : 57
出 力	1 号 機	MW	—	—	—	—	—	—
	2 号 機	MW	—	—	—	—	—	—
	3 号 機	MW	0	0	0	1200	1201	1200
	4 号 機	MW	1194	1194	1194	0	0	0
冷却水量	1 号 機	m ³ /s	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
	2 号 機	m ³ /s	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
	3 号 機	m ³ /s	82.0	82.0	82.0	82.0	82.0	82.0
	4 号 機	m ³ /s	82.0	82.0	82.0	2.0	2.0	2.0
1、2 号機取水口側水温		℃	17.9	18.6	19.4	30.4	31.1	31.6
1、2 号機放水口側水温		℃	17.9	18.6	18.7	28.0	28.8	29.4
1、2 号機取放水口水温差		℃	0.0	0.0	-0.7	-2.4	-2.3	-2.2
3 号機取水口側水温		℃	17.8	18.2	18.6	27.7	27.8	27.9
3 号機放水口側水温		℃	18.1	18.5	18.8	34.3	34.5	34.3
3 号機取放水口水温差		℃	0.3	0.3	0.2	6.6	6.7	6.4
4 号機取水口側水温		℃	17.8	18.3	18.6	27.8	28.0	28.1
4 号機放水口側水温		℃	24.6	25.1	25.4	29.4	29.6	29.8
4 号機取放水口水温差		℃	6.8	6.8	6.8	1.6	1.6	1.7
海 象	気 温	℃	17.8	21.0	23.5	30.8	34.6	34.6
	風 向	—	S	NNE	N	SW	W	W
	風 速	m/s	1.8	0.8	3.6	3.0	2.1	2.4
	海 況	—	静 穏	静 穏	静 穏	静 穏	静 穏	静 穏
	潮 位	cm	242~244 ~240	146~82	-6~-10 ~-5	257~260 ~258	174~118	41~36 ~38

注) 1. 平成 27 年 4 月 27 日 1 号機運転終了
2. 平成 31 年 4 月 9 日 2 号機運転終了

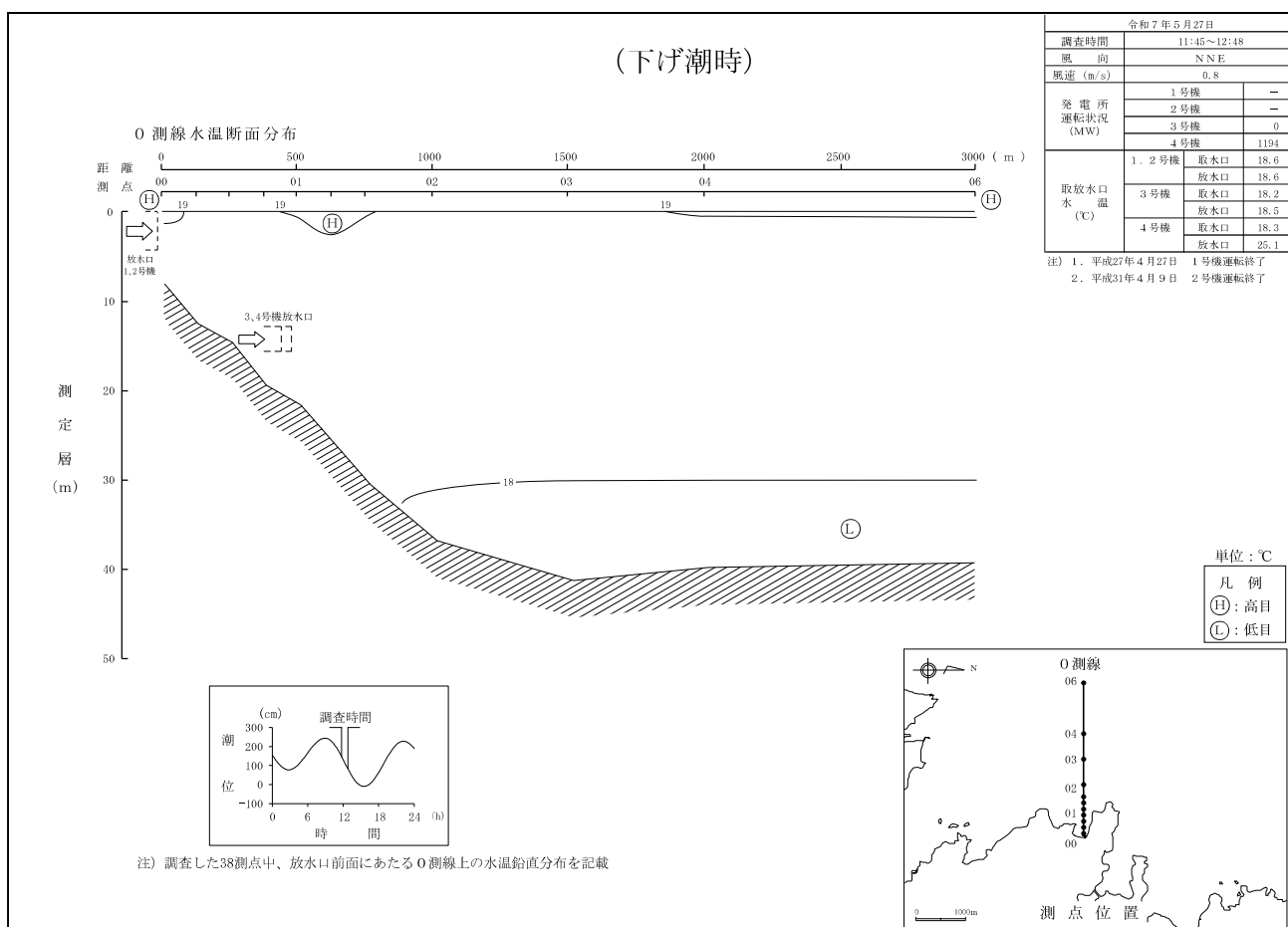
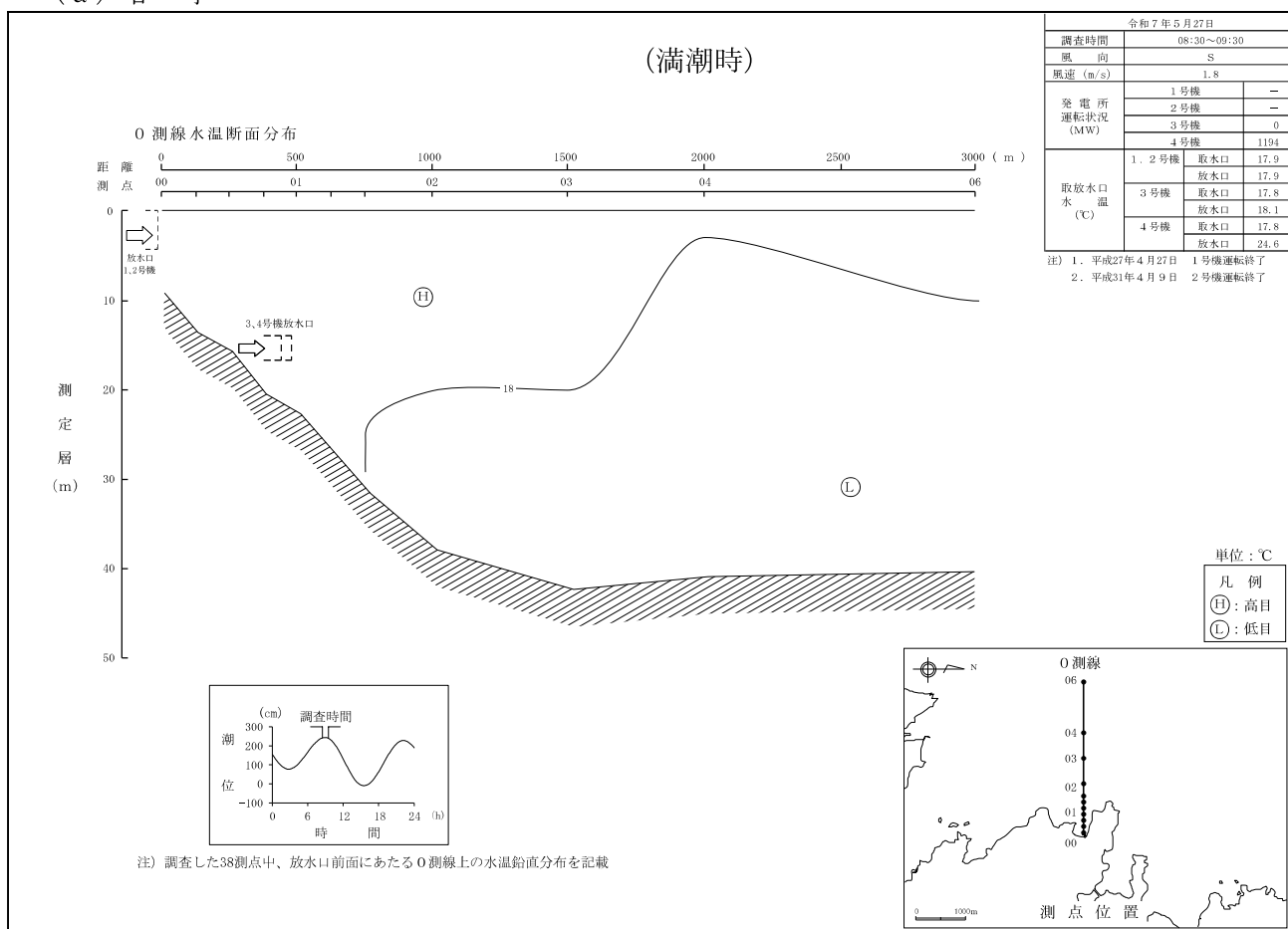
a 水温水平分布
(a) 春 季

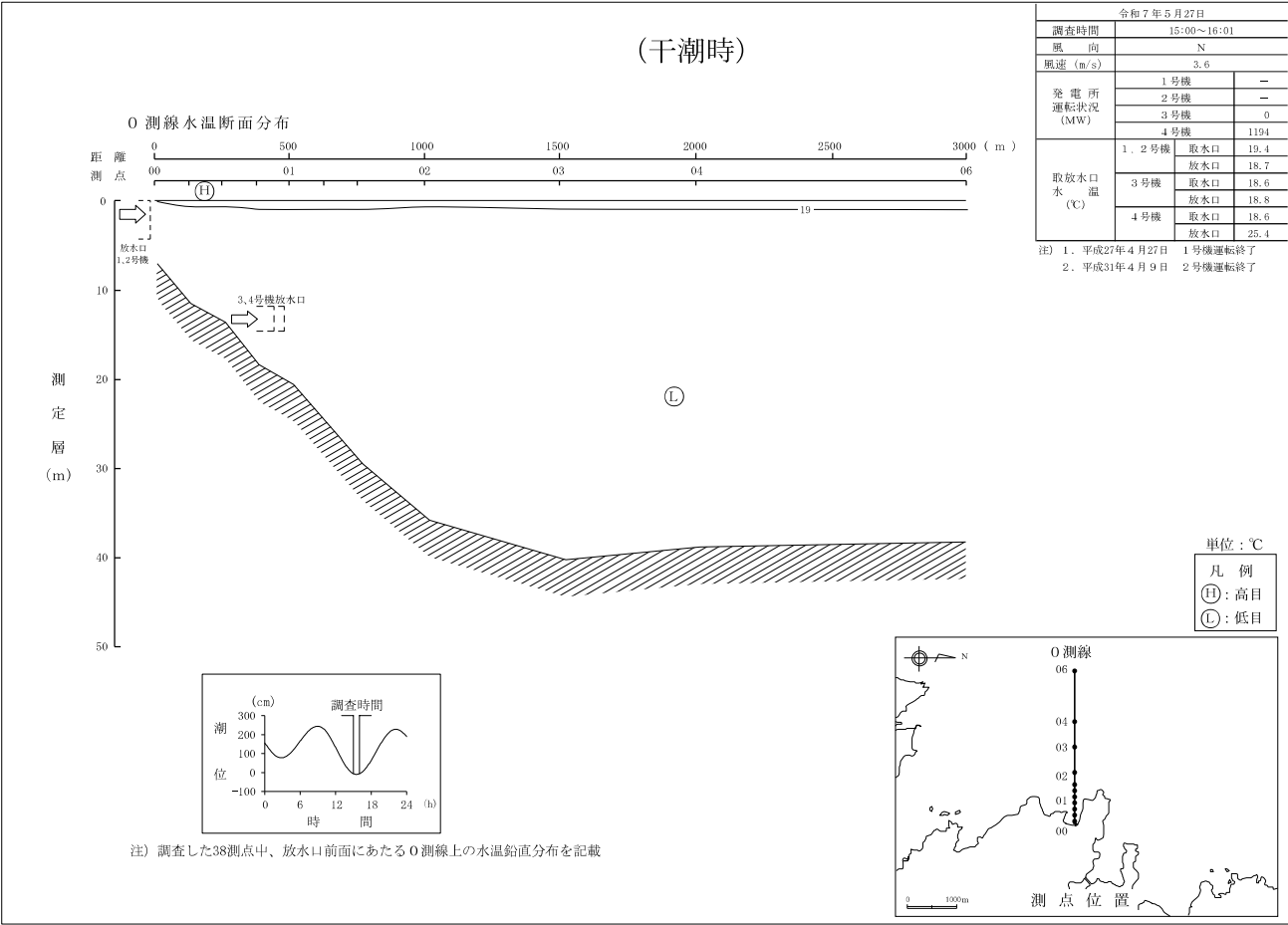


(b) 夏 季

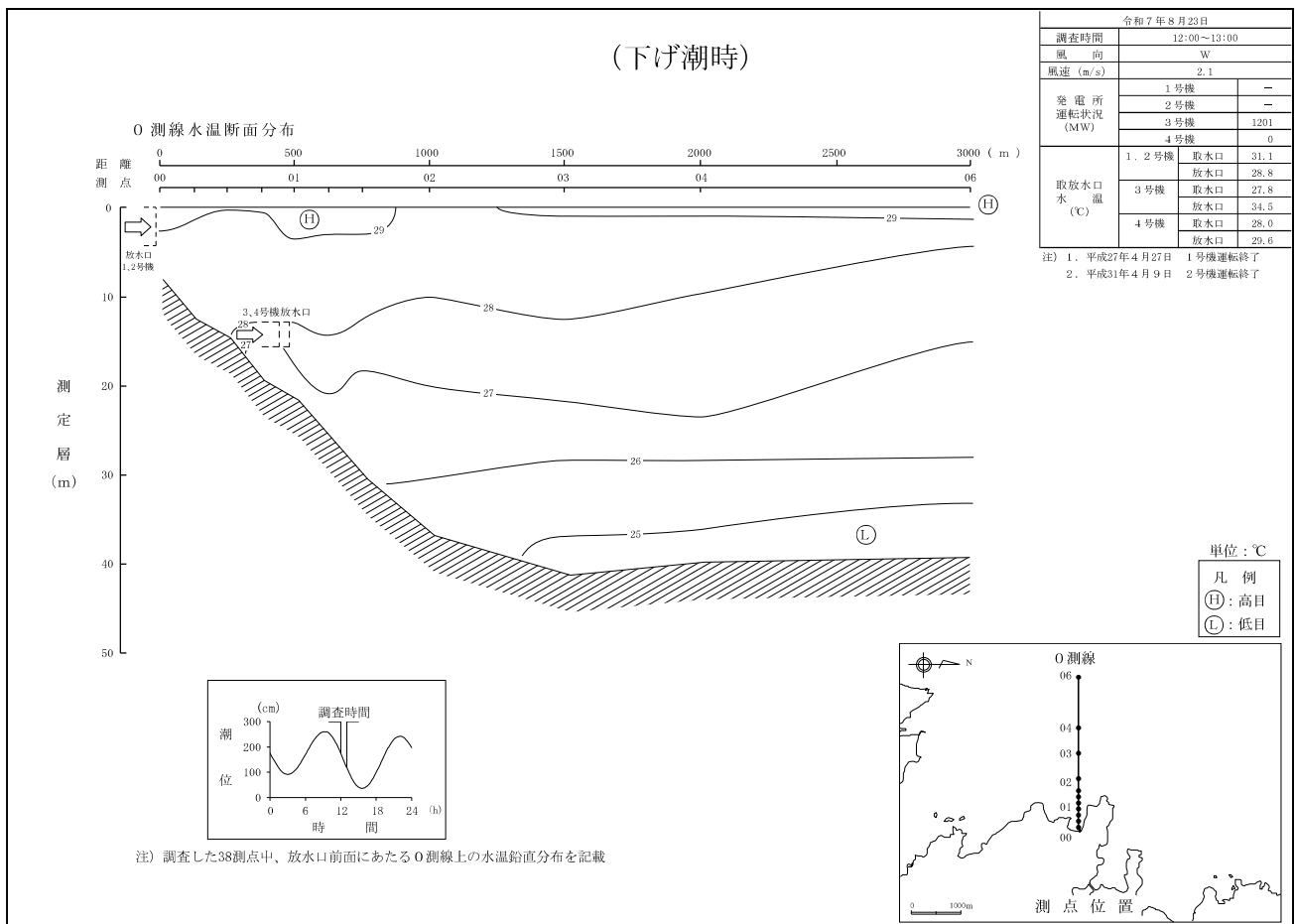
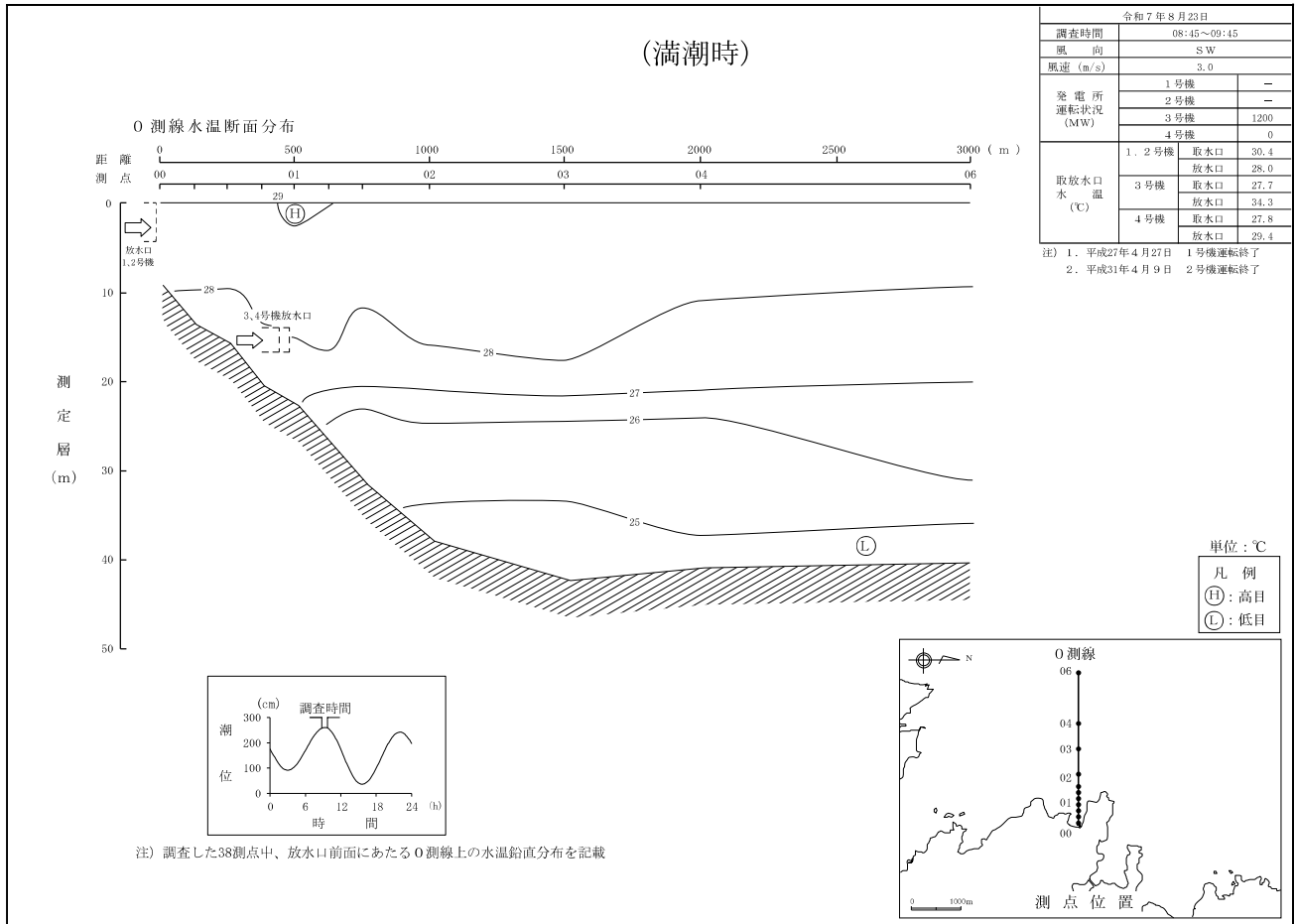


(a) 春季

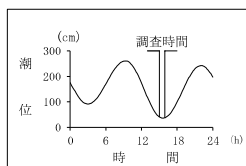
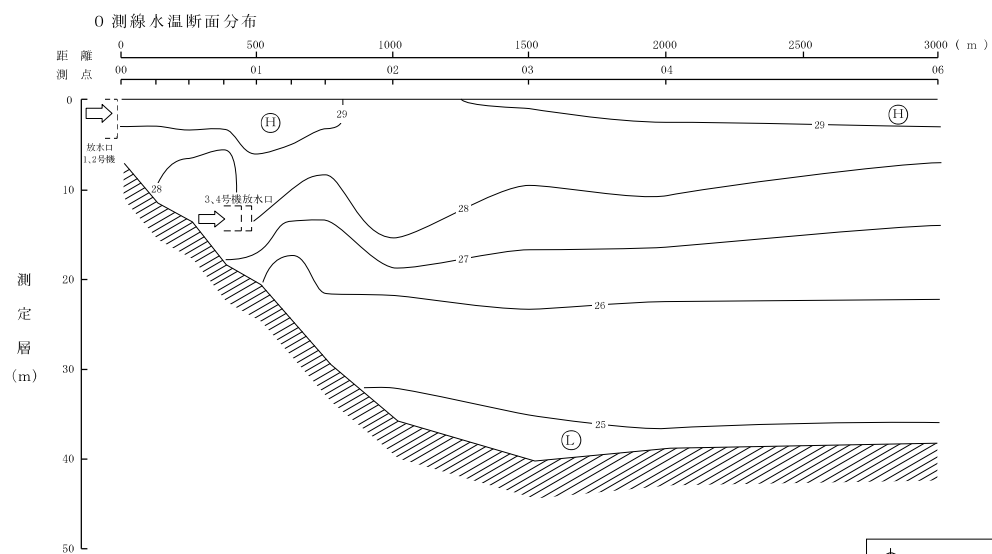




(b) 夏 季



(干潮時)



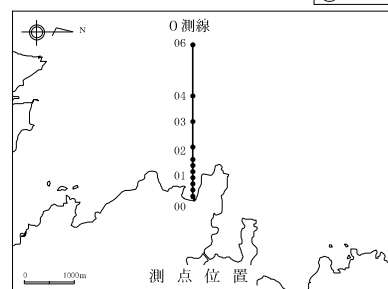
注) 調査した38測点中、放水口前面にあたる0測線上の水温鉛直分布を記載

令和7年8月23日		
調査時間	15:00~15:57	
風 向	W	
風速 (m/s)	2.4	
発 電 所 運転状況 (MW)	1号機	—
	2号機	—
	3号機	1200
	4号機	0
取放水口 水 温 (℃)	1, 2号機	取水口 31.6
		放水口 29.4
	3号機	取水口 27.9
		放水口 34.3
	4号機	取水口 28.1
		放水口 29.8

注) 1. 平成27年4月27日 1号機運転終了
2. 平成31年4月9日 2号機運転終了

単位:℃

凡 例
(H): 高目
(L): 低目



(3) 水 質

調査年月日 項 目		春 季	夏 季
		令和 7 年 5 月 28 日	令和 7 年 8 月 24 日
水	温 (°C)	18.0 ~ 19.8 18.5	27.0 ~ 29.9 28.6
塩	分 (一)	32.77 ~ 34.31 34.14	32.84 ~ 33.53 33.29
水 素 イ オ ン 濃 度 (一) p H		8.1 ~ 8.2 8.2	8.1 ~ 8.2 8.1
溶 存 酸 素 量	酸 素 量 (mg/ℓ)	7.7 ~ 8.8 8.0	6.8 ~ 7.2 7.0
	飽 和 度 (%)	97.3 ~ 113.5 101.6	98.9 ~ 107.5 104.7
化学的酸素要求量 (mg/ℓ) C O D (アルカリ性法)		0.3 ~ 0.5 0.4	0.4 ~ 0.5 0.4
濁	度 (度)	<0.5	<0.5
クロロフィル a (μ g/ℓ)		0.6 ~ 1.9 1.4	0.3 ~ 2.5 1.3

注) 上段は分析値の範囲、下段は平均値を示す。

塩分は標準溶液との電気伝導度の比で定義されている。

(4) 底 質

調査年月日 項 目		夏 季
		令和 7 年 8 月 15 日
化学的酸素要求量 (mg/g 乾泥) C O D		1.3 ~ 3.4 2.3
粒 度 (%)	礫 分 (2.0mm以上)	0 0
	粗 砂 分 (0.425~2.0mm)	1 ~ 45 11
	細 砂 分 (0.075~0.425mm)	30 ~ 75 56
	シルト・粘土・コロイド分 (0.075mm以下)	22 ~ 57 33

注) 上段は分析値の範囲、下段は平均値を示す。

(5) プランクトン

項 目		調査年月日	夏 季 (令和7年8月24日)	
		測 点	取水口側	放水口側
沈 殿 量	採 水 法 (mℓ / m³)		15	20
	ネット法 (mℓ / m³)		34.8	26.8
種 類 数	植物プランクトン (採水法)		36	38
	動物プランクトン (ネット法)		36	36
主 要 構 成 種	植物プランクトン (採水法)		・ <i>Thalassionema nitzschioides</i> (タラシオネマ ニツチオイデス) ・ <i>Chaetoceros</i> spp. (キートケロス エスピーセー) ・ Haptophyceae (ハプト藻類)	
	動物プランクトン (ネット法)		・ かいあし類のノープリウス期幼生 ・ <i>Oithona</i> (オイトナ) 属のコペポダイト期幼生 ・ <i>Sticholonche zanclea</i> (スチコロンケ ザンクレア)	
植 物 プ ラ ン ク ト ン	細胞数 × 10 ⁴ / ℓ (採水法)		9.8	11.3
動 物 プ ラ ン ク ト ン	個体数 / m³ (ネット法)		32,550	32,800

注) 採水法の沈殿量、植物プランクトンの種類数及び細胞数は、取水口側は1測点の4層の平均値、放水口側は2測点の3層の平均値
 ネット法の沈殿量、動物プランクトンの種類数及び個体数は、取水口側は1測点の2層の平均値、放水口側は2測点の1層の平均値

(6) 潮間帯生物

項 目		調査年月日	夏 季
			令和7年8月20日～22日
出 現 種 類 数	植 物		32
	動 物		49
主 要 構 成 種	植 物	・ サビ亜科 ・ イワノカワ科 ・ 藍藻綱 ・ ヒメテングサ ・ イソガワラ科 ・ サンゴモ亜科	・ ヒジキ ・ ウミトラノオ ・ イシゲ ・ モサズキ属 ・ イワヒゲ ・ イソダンツウ
	動 物	・ アラレタマキビ ・ クロフジツボ ・ ヒザラガイ ・ シロガイ属 ・ マツバガイ ・ ヤッコカンザシ	

注) 全出現種については、参考資料に示した。

5 経年変化

(1) 水温水平分布 (海面下1m層)

a 春季

満潮時		令和 2年度 (5/23)	令和 3年度 (5/27)	令和 4年度 (5/30)	令和 5年度 (5/20)	令和 6年度 (5/24)	令和 7年度 (5/27)	
調査時間	開始	09:00	09:00	08:30	09:00	08:45	08:30	
	終了	10:14	09:55	09:30	10:02	09:49	09:30	
天気		晴	晴	曇	晴	晴	晴	
発電所 運転状況 (MW)	1号機	—	—	—	—	—	—	
	2号機	—	—	—	—	—	—	
	3号機	1209	1204	0	1210	1211	0	
	4号機	1196	1195	0	1198	0	1194	
取放水口 水温 (℃)	1,2号機	取水口	19.0	19.8	21.4	19.1	19.9	17.9
		放水口	18.5	20.0	20.2	18.2	18.6	17.9
	3号機	取水口	18.2	19.4	20.1	18.4	18.7	17.8
		放水口	25.2	26.3	20.1	25.4	25.5	18.1
	4号機	取水口	18.2	19.4	20.1	18.4	18.7	17.8
		放水口	25.2	26.3	21.3	25.1	18.7	24.6
	取放水 温度差 (℃)	1,2号機	-0.5	0.2	-1.2	-0.9	-1.3	0.0
		3号機	7.0	6.9	0.0	7.0	6.8	0.3
4号機		7.0	6.9	1.2	6.7	0.0	6.8	
温排水拡散域		+	+	+	+	+	+	
*: 温排水の排出はなかった。 +: 温排水拡散域は認められなかった。 注) 平成27年4月27日1号機運転終了。平成31年4月9日2号機運転終了。								

下げ潮時		令和 2年度 (5/23)	令和 3年度 (5/27)	令和 4年度 (5/30)	令和 5年度 (5/20)	令和 6年度 (5/24)	令和 7年度 (5/27)	
調査時間	開始	12:15	12:15	12:00	12:00	12:00	11:45	
	終了	13:22	13:11	13:14	13:19	13:08	12:48	
天気		晴	曇	雨	晴	曇	快晴	
発電所 運転状況 (MW)	1号機	—	—	—	—	—	—	
	2号機	—	—	—	—	—	—	
	3号機	1209	1204	0	1210	1209	0	
	4号機	1196	1195	0	1198	0	1194	
取放水口 水温 (℃)	1,2号機	取水口	20.0	20.1	21.7	19.6	20.4	18.6
		放水口	18.8	20.4	20.3	18.7	19.1	18.6
	3号機	取水口	18.4	19.4	20.1	18.4	18.7	18.2
		放水口	25.3	26.3	20.1	25.4	25.6	18.5
	4号機	取水口	18.2	19.4	20.1	18.4	18.8	18.3
		放水口	25.2	26.3	22.1	25.1	18.8	25.1
	取放水 温度差 (℃)	1,2号機	-1.2	0.3	-1.4	-0.9	-1.3	0.0
		3号機	6.9	6.9	0.0	7.0	6.9	0.3
4号機		7.0	6.9	2.0	6.7	0.0	6.8	
温排水拡散域		+	+	+	+	+	+	
*: 温排水の排出はなかった。 +: 温排水拡散域は認められなかった。 注) 平成27年4月27日1号機運転終了。平成31年4月9日2号機運転終了。								

干潮時		令和 2年度 (5/23)	令和 3年度 (5/27)	令和 4年度 (5/30)	令和 5年度 (5/20)	令和 6年度 (5/24)	令和 7年度 (5/27)	
調査時間	開始	15:20	15:15	15:00	15:10	15:15	15:00	
	終了	16:23	16:12	16:08	16:18	16:21	16:01	
天気		晴	晴	曇	晴	曇	快晴	
発電所 運転状況 (MW)	1号機	—	—	—	—	—	—	
	2号機	—	—	—	—	—	—	
	3号機	1209	1204	0	1210	1210	0	
	4号機	1196	1195	0	1198	0	1194	
取放水口 水温 (℃)	1,2号機	取水口	20.5	21.0	21.9	19.9	20.8	19.4
		放水口	18.8	21.0	20.7	18.8	19.0	18.7
	3号機	取水口	18.6	19.6	20.1	18.7	19.3	18.6
		放水口	25.5	26.5	20.1	25.7	26.1	18.8
	4号機	取水口	18.4	19.6	20.1	18.5	19.2	18.6
		放水口	25.3	26.5	21.9	25.4	19.2	25.4
	取放水 温度差 (℃)	1,2号機	-1.7	0.0	-1.2	-1.1	-1.8	-0.7
		3号機	6.9	6.9	0.0	7.0	6.8	0.2
4号機		6.9	6.9	1.8	6.9	0.0	6.8	
温排水拡散域		+	+	+	+	+	+	
*: 温排水の排出はなかった。 +: 温排水拡散域は認められなかった。 注) 平成27年4月27日1号機運転終了。平成31年4月9日2号機運転終了。								

下げ潮時		令和 2年度 (5/23)	令和 3年度 (5/27)	令和 4年度 (5/30)	令和 5年度 (5/20)	令和 6年度 (5/24)	令和 7年度 (5/27)	
調 査 時 間	開始	12:15	12:15	12:00	12:00	12:00	11:45	
	終了	13:22	13:11	13:14	13:19	13:08	12:48	
天 気		晴	曇	雨	晴	曇	快晴	
発電所 運転状況 (MW)	1号機	—	—	—	—	—	—	
	2号機	—	—	—	—	—	—	
	3号機	1209	1204	0	1210	1209	0	
	4号機	1196	1195	0	1198	0	1194	
取放水口 水 温 (℃)	1、2号機	取水口	20.0	20.1	21.7	19.6	20.4	18.6
		放水口	18.8	20.4	20.3	18.7	19.1	18.6
	3号機	取水口	18.4	19.4	20.1	18.4	18.7	18.2
		放水口	25.3	26.3	20.1	25.4	25.6	18.5
	4号機	取水口	18.2	19.4	20.1	18.4	18.8	18.3
		放水口	25.2	26.3	22.1	25.1	18.8	25.1
	取放水 温度差 (℃)	1、2号機	-1.2	0.3	-1.4	-0.9	-1.3	0.0
		3号機	6.9	6.9	0.0	7.0	6.9	0.3
4号機		7.0	6.9	2.0	6.7	0.0	6.8	
温排水拡散域		+	+	+	+	+	+	
*： 温排水の排出はなかった。 +： 温排水拡散域は認められなかった。 注) 平成27年4月27日1号機運転終了。平成31年4月9日2号機運転終了。								

温排水拡散域は1℃昇温範囲を示す。

池崎

トリカ崎

値賀崎

放水口

Ono原子力発電所

0 1000m

串崎

干潮時		令和 2年度 (5/23)	令和 3年度 (5/27)	令和 4年度 (5/30)	令和 5年度 (5/20)	令和 6年度 (5/24)	令和 7年度 (5/27)	
調 査 時 間	開始	15:20	15:15	15:00	15:10	15:15	15:00	
	終了	16:23	16:12	16:08	16:18	16:21	16:01	
天 気		晴	晴	曇	晴	曇	快晴	
発電所	1号機	—	—	—	—	—	—	
運転状況	2号機	—	—	—	—	—	—	
(MW)	3号機	1209	1204	0	1210	1210	0	
	4号機	1196	1195	0	1198	0	1194	
取放水口 水 温 (℃)	1、2号機	取水口	20.5	21.0	21.9	19.9	20.8	19.4
		放水口	18.8	21.0	20.7	18.8	19.0	18.7
	3号機	取水口	18.6	19.6	20.1	18.7	19.3	18.6
		放水口	25.5	26.5	20.1	25.7	26.1	18.8
	4号機	取水口	18.4	19.6	20.1	18.5	19.2	18.6
		放水口	25.3	26.5	21.9	25.4	19.2	25.4
	取放水 温度差 (℃)	1、2号機	-1.7	0.0	-1.2	-1.1	-1.8	-0.7
		3号機	6.9	6.9	0.0	7.0	6.8	0.2
4号機		6.9	6.9	1.8	6.9	0.0	6.8	
温排水拡散域		+	+	+	+	+	+	
*： 温排水の排出はなかった。 +： 温排水拡散域は認められなかった。 注) 平成27年4月27日1号機運転終了。平成31年4月9日2号機運転終了。								

温排水拡散域は1℃昇温範囲を示す。

b 夏 季

満潮時		令和 2年度 (8/20)	令和 3年度 (8/21)	令和 4年度 (8/28)	令和 5年度 (8/17)	令和 6年度 (8/20)	令和 7年度 (8/23)	
調査時間	開始	09:30	07:45	09:30	09:20	09:00	08:45	
	終了	10:28	08:51	10:33	10:22	09:58	09:45	
天気		快晴	雨	晴	雨	晴	晴	
発電所	1号機	—	—	—	—	—	—	
運転状況	2号機	—	—	—	—	—	—	
(MW)	3号機	1198	1202	0	1203	1210	1200	
	4号機	1188	1191	1185	1192	1194	0	
取放水口 水温 (℃)	1,2号機	取水口	28.0	25.9	28.0	25.5	27.9	30.4
		放水口	31.0	26.0	27.8	25.5	25.3	28.0
	3号機	取水口	27.6	25.7	27.8	25.4	25.1	27.7
		放水口	34.3	32.2	28.9	32.4	31.6	34.3
	4号機	取水口	27.8	25.7	26.7	25.4	25.1	27.8
		放水口	34.3	32.1	33.5	32.2	31.7	29.4
	取放水 温度差 (℃)	1,2号機	3.0	0.1	-0.2	0.0	-2.6	-2.4
		3号機	6.7	6.5	1.1	7.0	6.5	6.6
4号機		6.5	6.4	6.8	6.8	6.6	1.6	
温排水拡散域		+	----	+	+	+	+	
*： 温排水の排出はなかった。 +： 温排水拡散域は認められなかった。 注) 平成27年4月27日1号機運転終了。平成31年4月9日2号機運転終了。								

01000m

池崎
トリカ崎
値賀崎
放水口
玄海原子力発電所
串崎

下げ潮時		令和 2年度 (8/20)	令和 3年度 (8/21)	令和 4年度 (8/28)	令和 5年度 (8/17)	令和 6年度 (8/20)	令和 7年度 (8/23)	
調査時間	開始	12:45	11:00	12:30	12:30	12:15	12:00	
	終了	13:41	12:03	13:34	13:32	13:13	13:00	
天気		晴	曇	晴	曇	晴	晴	
発電所	1号機	—	—	—	—	—	—	
運転状況	2号機	—	—	—	—	—	—	
(MW)	3号機	1196	1203	0	1203	1208	1201	
	4号機	1186	1192	1188	1193	1193	0	
取放水口 水温 (℃)	1,2号機	取水口	28.9	26.0	28.1	25.9	28.7	31.1
		放水口	32.0	25.9	27.4	25.9	26.2	28.8
	3号機	取水口	28.4	25.5	27.6	25.4	25.5	27.8
		放水口	35.0	32.1	28.8	32.3	32.0	34.5
	4号機	取水口	28.3	25.5	26.2	25.4	25.5	28.0
		放水口	34.7	32.0	33.0	32.2	32.1	29.6
	取放水 温度差 (℃)	1,2号機	3.1	-0.1	-0.7	0.0	-2.5	-2.3
		3号機	6.6	6.6	1.2	6.9	6.5	6.7
4号機		6.4	6.5	6.8	6.8	6.6	1.6	
温排水拡散域		+	+	+	+	+	+	
*： 温排水の排出はなかった。 +： 温排水拡散域は認められなかった。 注) 平成27年4月27日1号機運転終了。平成31年4月9日2号機運転終了。								

01000m

池崎
トリカ崎
値賀崎
放水口
玄海原子力発電所
串崎

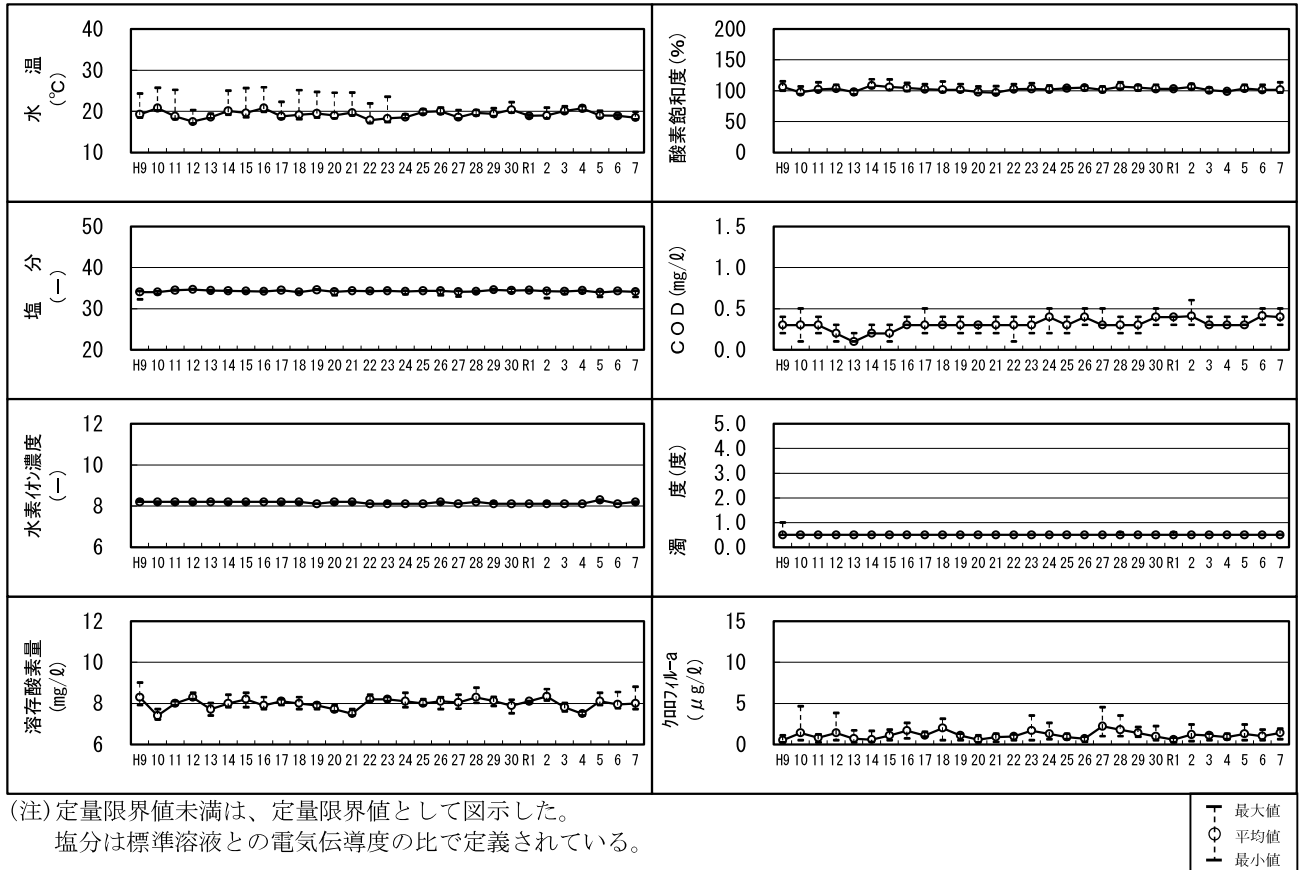
干潮時		令和 2年度 (8/20)	令和 3年度 (8/21)	令和 4年度 (8/28)	令和 5年度 (8/17)	令和 6年度 (8/20)	令和 7年度 (8/23)	
調査時間	開始	15:30	14:15	15:15	15:30	15:10	15:00	
	終了	16:40	15:12	16:20	16:30	16:09	15:57	
天気		快晴	曇	曇	曇	晴	晴	
発電所	1号機	—	—	—	—	—	—	
運転状況	2号機	—	—	—	—	—	—	
(MW)	3号機	1193	1201	0	1204	1208	1200	
	4号機	1185	1192	1189	1192	1193	0	
取放水口 水温 (℃)	1,2号機	取水口	29.9	26.5	28.0	25.8	29.2	31.6
		放水口	32.1	26.5	27.3	25.8	26.9	29.4
	3号機	取水口	28.8	25.5	27.6	25.7	25.2	27.9
		放水口	35.4	32.0	28.0	32.7	31.7	34.3
	4号機	取水口	28.8	25.6	26.1	25.7	25.1	28.1
		放水口	35.3	31.8	32.9	32.5	32.1	29.8
	取放水 温度差 (℃)	1,2号機	2.2	0.0	-0.7	0.0	-2.3	-2.2
		3号機	6.6	6.5	0.4	7.0	6.5	6.4
4号機		6.5	6.2	6.8	6.8	7.0	1.7	
温排水拡散域		+	----	+	+	+	+	
*： 温排水の排出はなかった。 +： 温排水拡散域は認められなかった。 注) 平成27年4月27日1号機運転終了。平成31年4月9日2号機運転終了。								

01000m

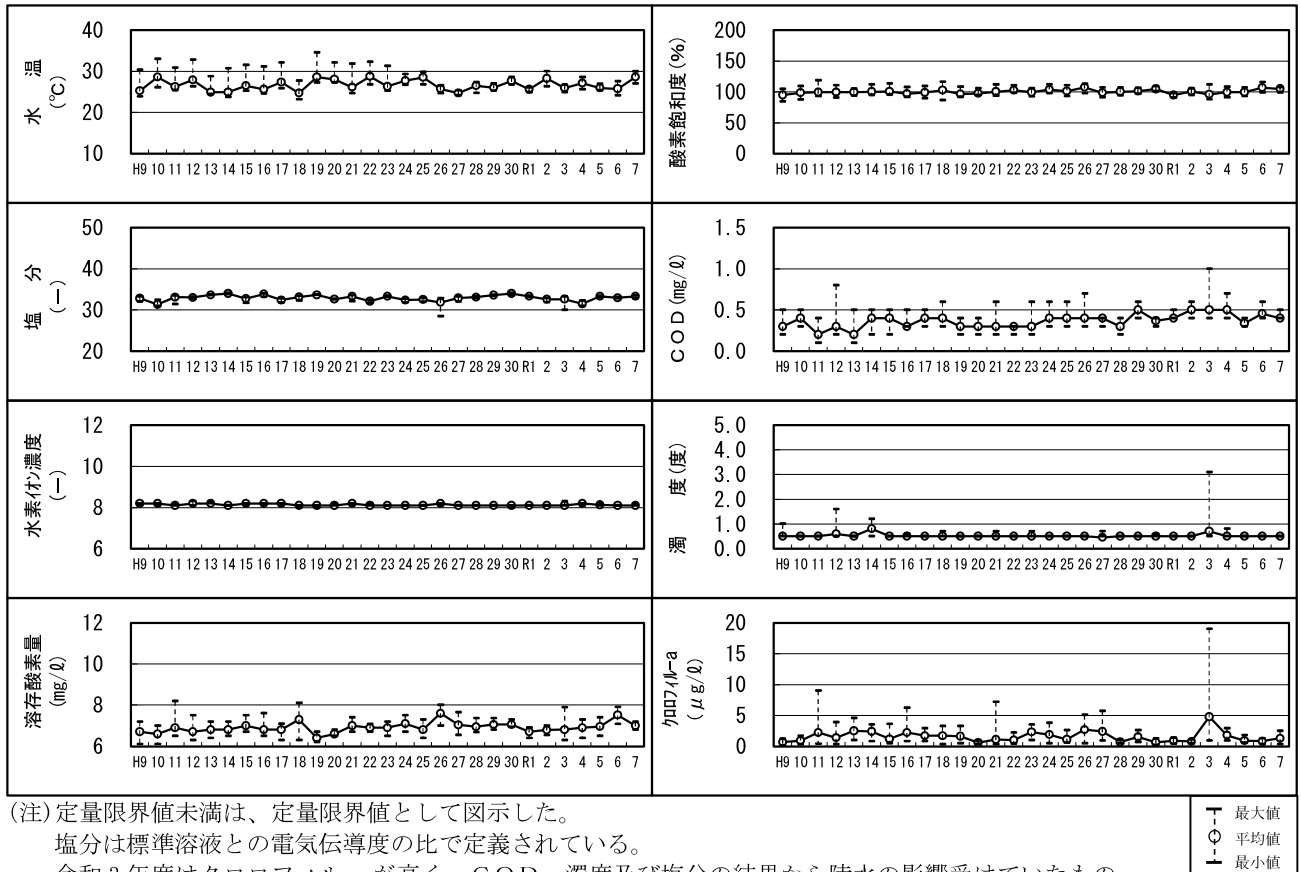
池崎
トリカ崎
値賀崎
放水口
玄海原子力発電所
串崎

(2) 水 質

平成 9 年～令和 7 年度 水質経年変化 (春季)

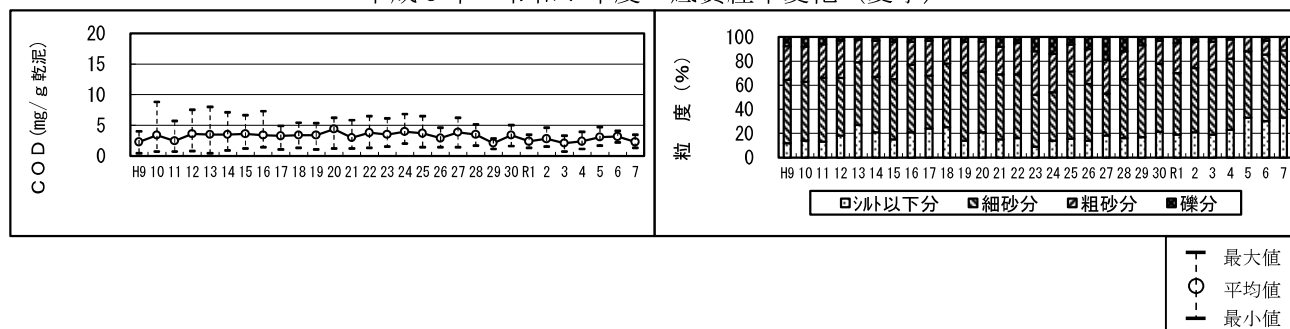


平成 9 年～令和 7 年度 水質経年変化 (夏季)



(3) 底 質

平成9年～令和7年度 底質経年変化（夏季）

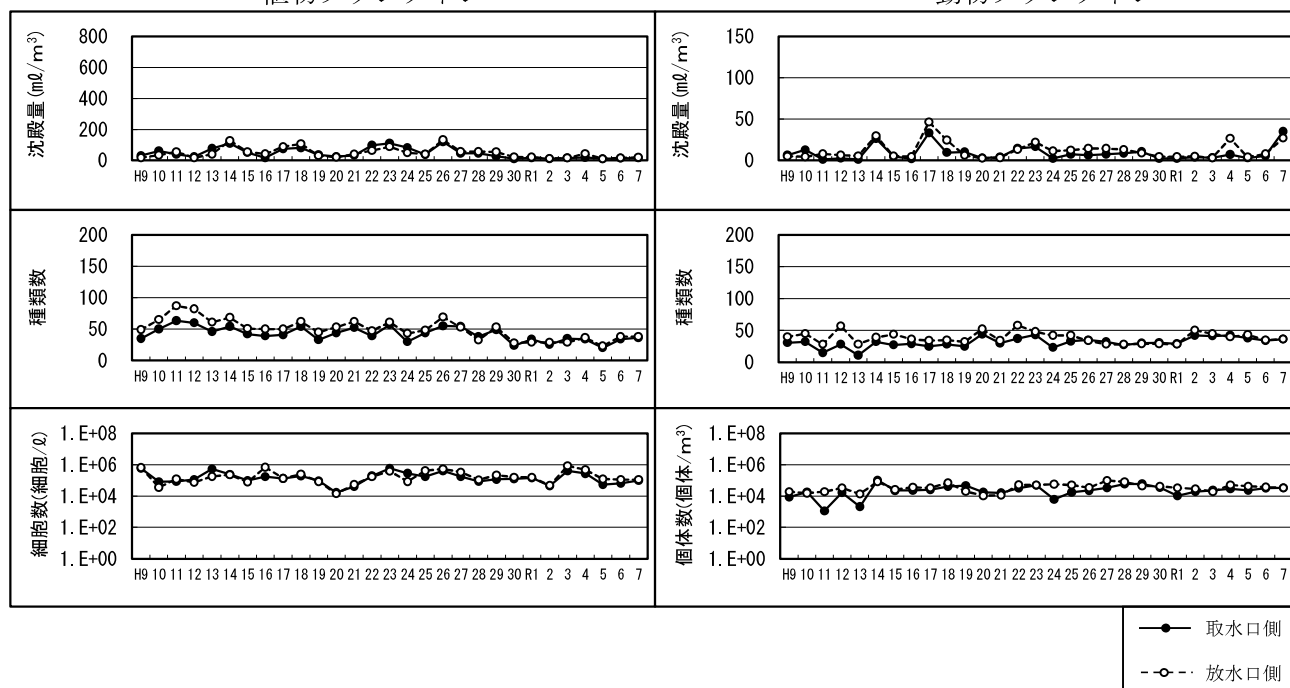


(4) プランクトン

平成9年～令和7年度 プランクトン経年変化（夏季）

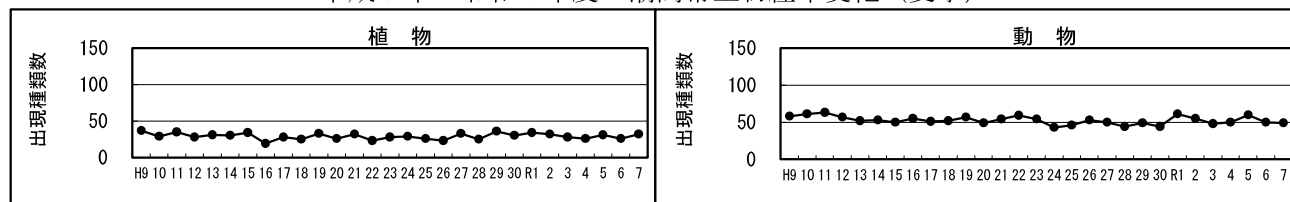
植物プランクトン

動物プランクトン



(5) 潮間帯生物調査

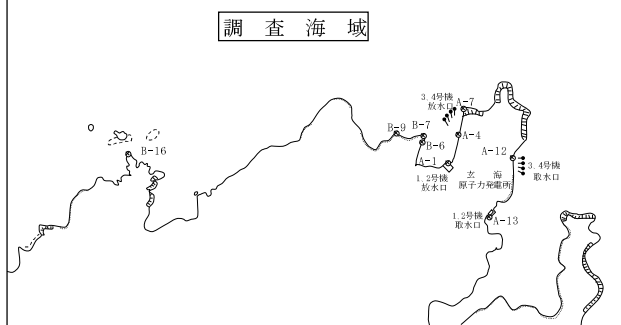
平成9年～令和7年度 潮間帯生物経年変化（夏季）



潮間帯生物出現一覧表（夏季）

植 物													動 物												
No.	種名	測点	A-1	A-4	A-7	A-12	A-13	B-6	B-7	B-9	B-16	出現 測点数	No.	種名	測点	A-1	A-4	A-7	A-12	A-13	B-6	B-7	B-9	B-16	出現 測点数
1	サビ 亜科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	1	アラレタマキヒ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
2	イワノカリ科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	2	クロフシ ツボ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
3	藍藻綱		○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	3	ヒサ ヲカ イ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
4	ヒメテンクサ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	4	シロカ イ属		○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
5	イソカ ヲラ科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	5	マツハ カ イ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
6	サンゴモ 亜科				○	○	○	○	○	○	○	7	6	ヤッコカンザシ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
7	ヒシキ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	7	タマキヒ カ イ科			○	○	○	○	○	○	○	○	7
8	ウミトラノオ		○		○	○	○	○	○	○	○	5	8	イワフシ ツボ			○	○	○	○	○	○	○	○	7
9	イシケ				○	○	○	○	○	○	○	5	9	ムラサキインコ			○	○	○	○	○	○	○	○	7
10	モサスキ属				○	○	○	○	○	○	○	4	10	カメノテ			○	○	○	○	○	○	○	○	7
11	イワヒゲ		○		○	○	○	○	○	○	○	4	11	ヨメカ カサ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	7
12	イソダンツウ				○	○	○	○	○	○	○	4	12	イボ ニシ			○	○	○	○	○	○	○	○	6
13	テンクサ科				○	○	○	○	○	○	○	3	13	イカ イ科			○	○	○	○	○	○	○	○	6
14	アオサ属				○	○	○	○	○	○	○	3	14	ハ ッコウサ ヲラ			○	○	○	○	○	○	○	○	6
15	珪藻綱				○	○	○	○	○	○	○	3	15	イソキンチャク目			○	○	○	○	○	○	○	○	6
16	ミト リケ 目				○	○	○	○	○	○	○	2	16	ケカ キ			○	○	○	○	○	○	○	○	5
17	シオクサ属				○	○	○	○	○	○	○	2	17	ウノアシ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	5
18	カイノリ				○	○	○	○	○	○	○	2	18	フネカ イ科			○	○	○	○	○	○	○	○	5
19	イキ ス科				○	○	○	○	○	○	○	2	19	キノハナカ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	5
20	イトクサ属				○	○	○	○	○	○	○	2	20	ムラサキウニ			○	○	○	○	○	○	○	○	4
21	ソゾ 属				○	○	○	○	○	○	○	2	21	オホヘビ カ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	4
22	コンフ 科				○	○	○	○	○	○	○	2	22	カンザシコ カイ科			○	○	○	○	○	○	○	○	4
23	ネサ シミル				○	○	○	○	○	○	○	1	23	イタホ カ キ科			○	○	○	○	○	○	○	○	3
24	マクサ				○	○	○	○	○	○	○	1	24	カモカ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	3
25	サキアトミル				○	○	○	○	○	○	○	1	25	アオカ イ属		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
26	アミシクサ科				○	○	○	○	○	○	○	1	26	ケハク ヒサ ヲラ カ イ科			○	○	○	○	○	○	○	○	3
27	イソモク				○	○	○	○	○	○	○	1	27	スカシ カ イ科			○	○	○	○	○	○	○	○	3
28	イハ ヲラノリ属				○	○	○	○	○	○	○	1	28	カラマツカ イ科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
29	ツノマタ属				○	○	○	○	○	○	○	1	29	海綿動物門			○	○	○	○	○	○	○	○	3
30	ミル				○	○	○	○	○	○	○	1	30	ヒバ リカ イモト キ			○	○	○	○	○	○	○	○	3
31	アラメ				○	○	○	○	○	○	○	1	31	キクサ ル科			○	○	○	○	○	○	○	○	3
32	ボンタ ヲラ属				○	○	○	○	○	○	○	1	32	ウラウス カ イ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
出現種類数			8	5	25	19	11	8	17	9	9		33	タマキヒ			○	○	○	○	○	○	○	○	2
													34	レイシカ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	2
													35	クリフレイシ			○	○	○	○	○	○	○	○	2
													36	ニシキヒサ ヲラ カ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	2
													37	インタミ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	1
													38	アマカ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													39	イソナ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	1
													40	メクラカ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													41	クマノコカ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													42	ヒメクホ カ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													43	フトコロカ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													44	コヒ トウラウス			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													45	スス メカ イ科			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													46	イワフシ ツボ 科			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													47	アカフシ ツボ			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													48	サンカフシ ツボ			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													49	スカ イ			○	○	○	○	○	○	○	○	1
													出現種類数			9	12	28	18	28	24	21	26	24	

[測点位置図]



注) 表中の○は、その測点で観察されたことを示す。

潮間帯生物出現一覧表(夏季・分類群別)

植 物																
No.	種 名			測 点		A-1	A-4	A-7	A-12	A-13	B-6	B-7	B-9	B-16	出現 測点数	
1	緑藻植物門	緑藻綱	アオサ目	アオサ科	アオサ属			○		○		○			3	
2				ミドリケ目					○	○					2	
3					シオゲサ科	シオゲサ属			○	○					2	
4				ミル目	ミル科	ミル						○			1	
5											○				1	
6							サキブトミル			○						1
7	褐藻植物門	同形世代綱	シオミドロ目	イソガラ科		○	○		○		○		○	○	8	
8				アミシゲサ目	アミシゲサ科				○						1	
9			異形世代綱	ナカマツモ目	イシゲ科	イシゲ			○	○		○	○	○	5	
10				ハハモトキ目	コモンサクロ科	イワヒケ	○		○	○		○	○	4		
11				コンブ目	コンブ科				○					2		
12			円胞子綱			アラメ			○						1	
13				ヒバマタ目	ホンタガラ科		○	○	○	○			○	○	7	
14						ヒシキ	○		○			○		○	5	
15						ウミトラノオ			○			○			1	
16						イソモク			○						1	
17						ホンタガラ属						○			1	
17		紅藻植物門	真正紅藻綱	テンクサ目	テンクサ科				○		○				○	3
18						ヒメテンクサ	○		○	○	○	○	○	○	8	
19						マクサ			○						1	
20				カクレイト目	イワナリ科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
21					サンゴモ科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
22						サビ亜科			○	○	○		○			4
23						モサスキ属			○	○	○					7
24					サンゴモ亜科			○	○	○	○	○	○	○	○	7
25				スキナリ目	イハラナリ科		イハラナリ属			○						1
26					キシノオ科	イソタシツウ			○	○	○		○			4
27					スキナリ科	カイナリ			○	○						2
28							ツノマダ属			○						1
29				イキス目		イキス科			○	○						2
30						フジマツモ科	イトゲサ属			○		○				2
31							ソゾ属			○				○		2
31	藍藻植物門	藍藻綱				○	○	○	○		○	○	○	○	8	
32	珪藻植物門	珪藻綱						○		○		○			3	
出現種類数						8	5	25	19	11	8	17	9	9		

動物																	
No.	種名			測点		A-1	A-4	A-7	A-12	A-13	B-6	B-7	B-9	B-16	出現 測点数		
1	海綿動物門							○		○			○		3		
2	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目					○		○	○	○	○	○	6		
3	軟体動物門	ヒサﾞラカﾞイ綱	ヒサﾞラカﾞイ目	ヒサﾞラカﾞイ科	ニシキヒサﾞラカﾞイ			○		○	○				2		
4				ヒサﾞラカﾞイ			○	○	○	○	○	8					
5				ケハタﾞヒサﾞラカﾞイ科			○				○	3					
6				マキカﾞイ綱	オキナエビ´s目	スカシカﾞイ科				○	○	○	3				
7					ツタノハ科	ハﾟッコウサﾞラ			○	○	○	○	○	○	6		
8						マツハﾟカﾞイ	○	○		○	○	○	○	○	8		
9						ヨメカﾞカサ	○	○			○	○	○	○	7		
10					ユキノカサ科	ウノアシ	○	○	○			○			5		
11						カモカﾞイ				○		○	○	○	3		
12						シロカﾞイ属	○	○	○	○	○	○	○	○	8		
13						アオカﾞイ属				○		○			3		
14					ニシキウス´科	イシタﾞタミ		○							1		
15						メクラカﾞイ							○		1		
16						クモノカﾞイ		○							1		
17						ヒメクホﾟカﾞイ						○			1		
18					リュウテン科	スカﾞイ					○				1		
19						ウラウス´カﾞイ	○								2		
20					アマオブﾞネ科	アマカﾞイ								○	1		
21				ニナ目	タマキヒﾟカﾞイ科				○	○	○	○	○	○	○	7	
22							タマキヒﾟ					○		○			2
23							アラレタマキヒﾟ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
24							コヒﾟトウラウス´		○								1
25					ムカデﾟカﾞイ科	オオヘビﾟカﾞイ			○	○		○			○	4	
26					ススメカﾞイ科				○							1	
27				ハﾟイ目	アクキカﾞイ科	レイシカﾞイ				○				○		2	
28							イホﾟニシ				○		○		○	○	6
29							クリフレイシ			○				○			2
30							フトコロカﾞイ科	フトコロカﾞイ					○				1
31					エゾ´ハコﾞイ科	イソニナ		○								1	
32				モノアラカﾞイ目	カラマツカﾞイ科		○						○	○		3	
33							キクノハナカﾞイ				○	○	○	○	○		5
34			ニマｲカﾞイ綱	フネカﾞイ目	フネカﾞイ科				○		○	○	○	○	○	5	
35		ｲカﾞイ目		ｲカﾞイ科				○		○	○	○	○	○	6		
36						ムラサキイソ			○	○	○	○	○	○	○	7	
37					ヒハﾟリカﾞイモト´キ			○		○	○				3		
38				ウケﾞイスカﾞイ目	イタホﾟカﾞキ科			○		○				○	3		
39						ケカﾟキ				○		○		○	5		
40				ハマクﾞリ目	キクサﾞル科			○	○	○					3		
41	環形動物門	ゴﾞカイ綱		ケヤリ目	カンサﾞシゴﾞカイ科			○		○	○				○	4	
42					ヤッコカンサﾞシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8		
43	節足動物門	甲殻綱	フﾝ´ツボ´目	ミョウカﾞカﾞイ科	カメノテ			○	○	○	○	○	○	○	7		
44					イワフﾝ´ツボ´科						○					1	
45						イワフﾝ´ツボ´				○	○	○	○	○	○	○	7
46						フﾝ´ツボ´科	アカフﾝ´ツボ´				○					1	
47							サンカクフﾝ´ツボ´				○					1	
48							クロフﾝ´ツボ´			○	○	○	○	○	○	○	8
49	棘皮動物門	ウニ綱	ホンウニ目	ナカ´ウニ科	ムラサキウニ			○	○	○	○	○	○	○	4		
出現種類数						9	12	28	18	28	24	21	26	24			

注) 表中の○は、その測点で観察されたことを示す。